

令和2年度第4回地域協議会は、1月27日(水)午後2時から二ツ井町庁舎2階大会議室で開催されました。案件は、「JR二ツ井駅の窓口営業について」、「地域自治区に関する検討状況について」の報告2件でした。また、協議会終了後、「地域協議会に代わる新たな組織について」をテーマに、地域自治区終了後の新たなまちづくりについて、自主研修を行いました。概要は、次のとおり。

### 報告事項 1. JR二ツ井駅の窓口営業について

#### 【市側説明】

現在二ツ井駅は、JRの関連会社職員が常駐し、駅舎の管理や乗車券の販売等を行っております。先般JRから連絡があり、令和3年3月13日からのダイヤ改正に伴い、JRの関連会社職員の常駐を終了するという連絡がありました。

二ツ井駅は多くの中学生、高校生も利用しているため、市としては乗車券の販売や生徒達の見守り等を継続したいと考え、JRと調整しながら検討を進めているところです。

管理人常駐の時間帯は、現在と同じ様に、午前6時20分から午後4時50分の間で考えています。

なお、駅舎の管理につきましてはJR側で引き続き行っていくということとなります。



二ツ井駅

#### 【主な質疑】

Q. 生徒たちの見守りという観点から考えると、部活等で遅くなる生徒もいるので、終電まで常駐することはできないか。

A. 朝の時間帯はまとまって来るが、帰りの時間帯は様々なので現行通り午後4時50分までと考えている。  
常駐時間の延長については、今後の検討課題と考えている。

#### 【第8期地域協議会委員】・・・五十音順

穴山 勇 孝・菊池 敏 幸・工藤 徳 一郎・齊藤 い ほ 子・斉藤 陽 悦  
佐藤 力・清水 博文・成田 粹 子・成田 弘 子・畠山 一 昭  
畠山 美 紀 子・原田 正 幸・松嶋 俊 一・山谷 清 貴

### 報告事項 2. 地域自治区に関する検討状況について

#### 【市側説明】

今般の能代市議会12月定例会において、能代市地域局設置条例案を提出し可決されております。

これにより、二ツ井地域局は、地方自治法に基づく支所として存続するということになります。

職員配置に関しましては、これまでと同様に部長級、課長級の職員を配置するとともに、職員数につきましては、現在の数を基本に市全体の業務量を考慮したうえで配置することになります。

基本的には、現在の体制が大きく変化することは無く、二ツ井地域局の位置付けが、これまでの合併特例法に基づく地域自治区の事務所としての位置付けから、地方自治法に基づく支所としての位置付けに変わるということになります。

地域自治区終了後の組織体制に関する説明は以上ですが、合わせまして、前回ご承認いただきました新市建設計画の変更につきましても、同定例会において可決されております。

報告事項:「地域自治区に関する検討状況について」の質疑はありませんでした。

### 自主研修:地域協議会に代わる新たな任意組織について

地域協議会ではこれまで4回の自主研修の中で、地域自治区終了後のまちづくりを見据え「地域協議会に代わる新たな任意組織について」必要性等検討を重ねてまいりました。

自主研修では、住民が主体となってまちづくりを考える新たな任意組織が必要との意見が集約され、今後、任意組織の設立に向けて現地域協議会委員が中心となって、設立準備委員会を立ち上げる予定としました。

#### 【発行】二ツ井地域局 総務企画課

能代市二ツ井町字上台1-1  
電話 0185-73-2112  
FAX 0185-73-5224